

2012.03/20
MAJESTY
公正
#02



この城を出て
最初の角を曲がる時
お前は知ることになるだろう

此処の全てのモノは意志を持ち
互いの心の領土争いをしている

姿形を違えても
我らは皆兄弟である

ただしそれは
全てを奪い合い
やがて一つへ統合すべく定められた

最も嗜虐心に満ち
最も邪悪な兄弟である

求めれば喰われるだろう
失えば喰われるだろう

絶望と孤独の中で生きる
まだ透明な
そして黒い花を咲かせる種子たち



体が重い

目を覚ますと

体中に
絡みついて
目に入る
鎖

MachinerYAGE
参・認識 檻
Macop.

この鎖は僕を
「僕」たらしめる
認識

「世界」と「僕」
を切り分ける
境界線

鎖で縛り上げられ
身動きできぬ
鈍重な「僕」

それは
とても不快で
不快で不快で

不快で不快で
不快で不快で
不快で





んっ!

はっ

はっ

身体が崩れる
世界に溶ける
痛みと

「僕以外」に
混じる
心地良さに
恍惚とする



「僕」と「僕以外」の酒神祭

狂宴 血みどろの

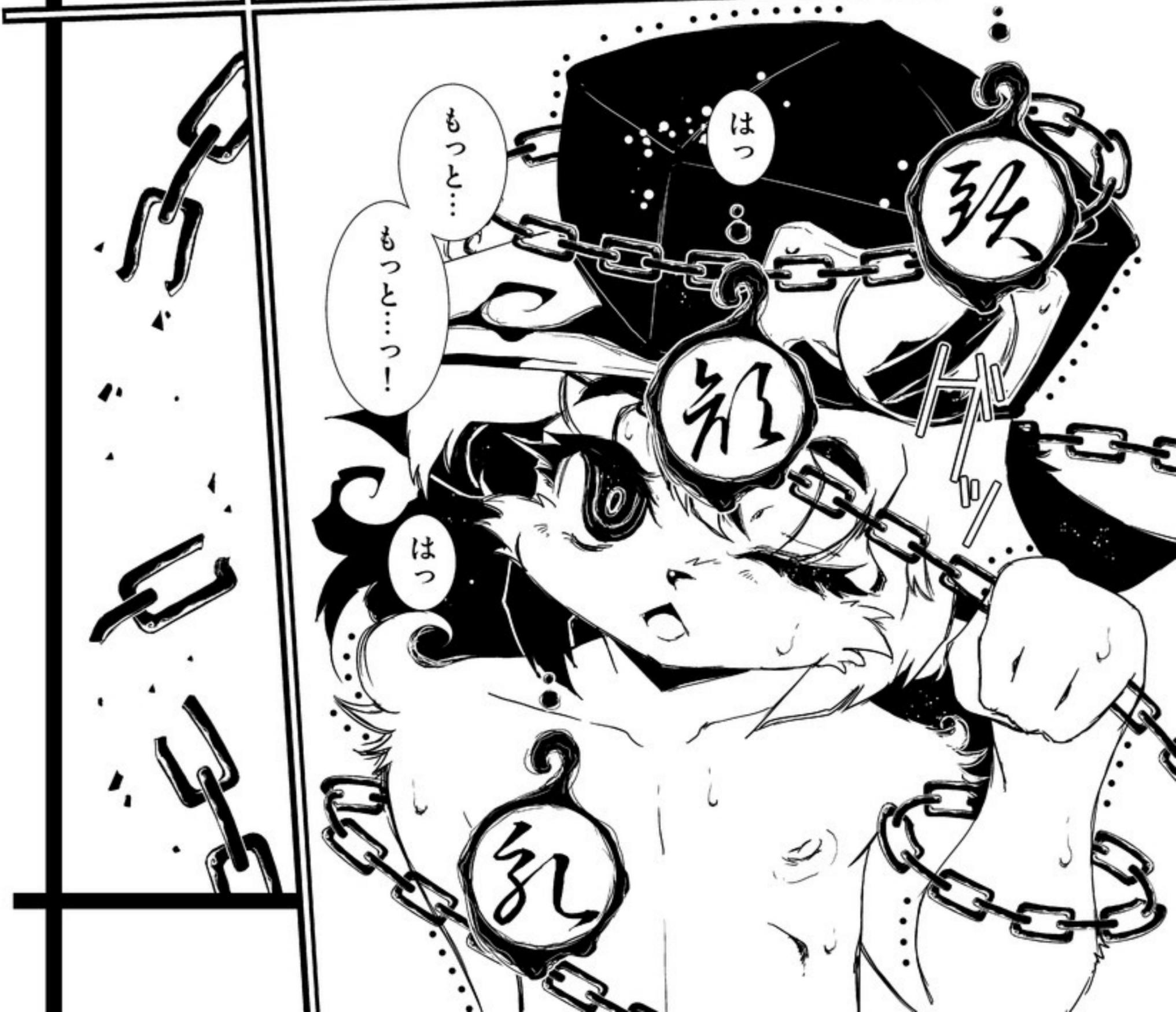
あっ
はっ

はっ

尾

お

お



はっ...はっ...

はっ

お

はっ

お





僕と世界の
境界線が
消えてゆく

「僕」は
「僕」という
認識を失う

Fin.

ああ
きつとこれは
夢に違いない

でもこれは
一体何の
夢だろう



MachineryAGE
四・嬰兒ノ万能
Macop.

これは
何だろう



何か分からない
「それ」に腰掛け
あたりを
見回してみる

どこを見回しても
何も「無い」

あいたっ！

……
「無い」



直感的に
理解できる。

これは
僕の「無い」

抽象の具象



面白くなって
僕は色々な
抽象概念を
思い出してみる

僕の意志に応じて
様々な具象が
現れる

0011

001

111

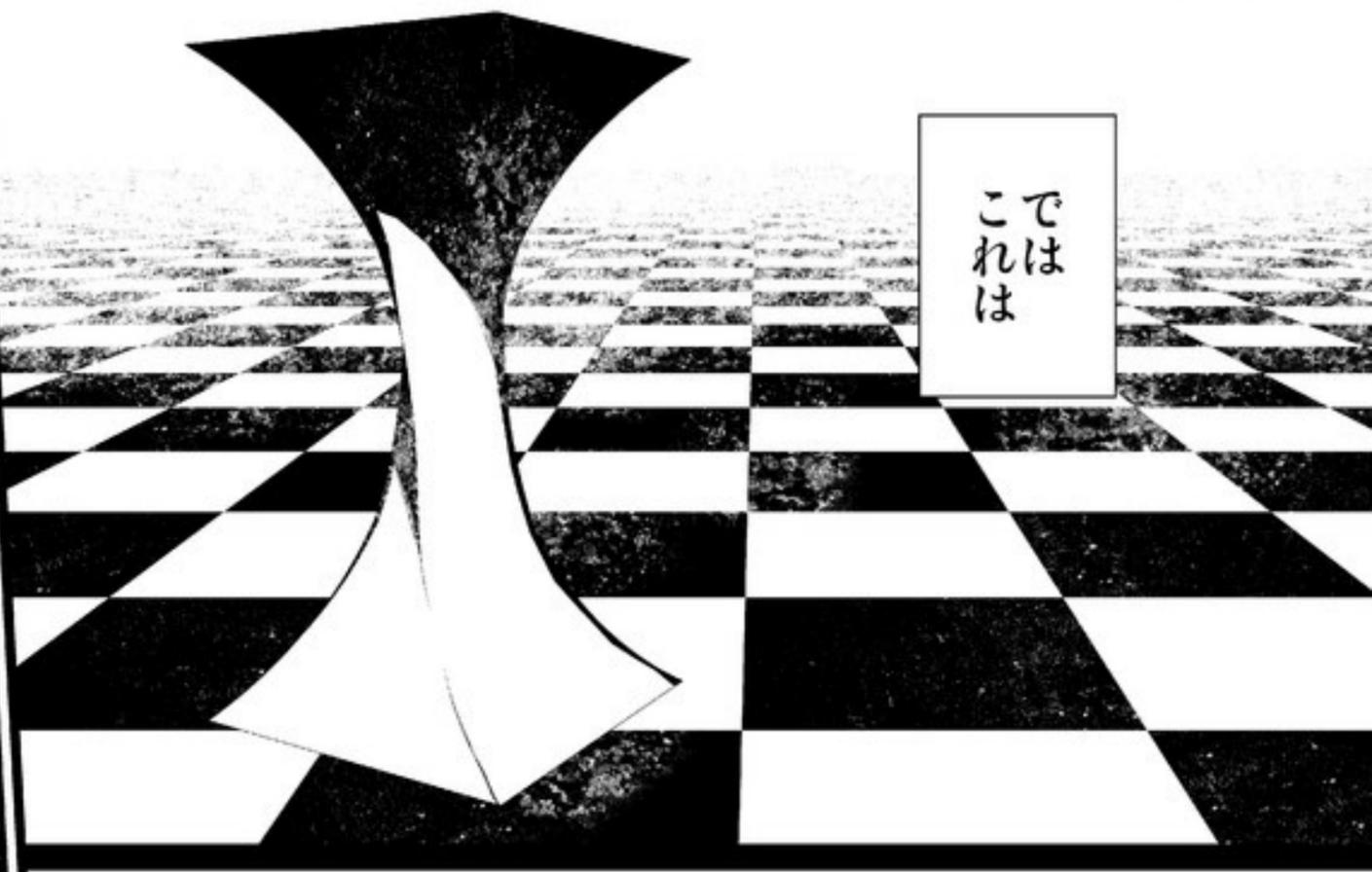
0010

1110

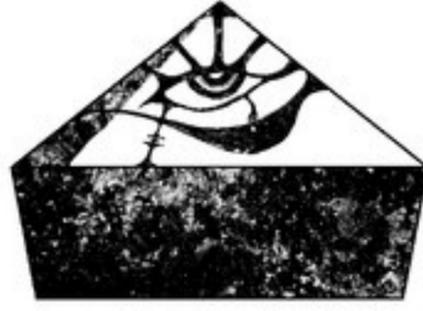
0111

いたって
シンプルな
僕の中の
「嘘」や「平穩」

面白いが
自分のあまりの
平凡さに
や呆れる



では
これは



Fin.



僕は
少しづつ
死んでいく

僕はもう
「僕自身」の
中心僅かしか
残っていないか

薄
赤い
水

MachineryAGE

伍・貝ノ蜜月

Macop.



誰とも知らない
「彼」の手が僕の
身体に触れる

触れる手の
安らぐ感触



誰？



あなたは
誰ですか？

僕に触れている
あなたは
誰ですか？



あつ



返事の代わりに
唇に柔らかな
感触

彼は僕に
キスしている

僕は黙って
彼のまさぐる手と
唇に応える



外殻を失くした
僕の身体は
柔らかく脆く

「彼」に
触れられただけで
精液を漏らして
しまう



世界を満たす
薄い水に
僕の精液が
溶ける

あっ

自分の漏らした物の
匂いを嗅いで
僕は若干の
恥ずかしさを感じる

はっ

優しく拵げられた
足の間に
ツルリとした
粘膜の感触

僕は「彼」の
しようにと
している事を
瞬時に理解する

そして
僅かな恐怖を
感じる

んっ

剥き出しの
「僕の身体」に
そんなことを
されたら



僕の中に「彼」が
「彼」の中に僕が

沁み込んで
しまう

脆弱な僕は
「彼」と
混ざってしまおう

僕は「彼」が
誰だかを知る

Fin.

17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200

201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279
280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300

301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400

401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453
454
455
456
457
458
459
460
461
462
463
464
465
466
467
468
469
470
471
472
473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
486
487
488
489
490
491
492
493
494
495
496
497
498
499
500

501
502
503
504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563
564
565
566
567
568
569
570
571
572
573
574
575
576
577
578
579
580
581
582
583
584
585
586
587
588
589
590
591
592
593
594
595
596
597
598
599
600

601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
619
620
621
622
623
624
625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700

701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752
753
754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800



また

鎖の音がする

MachineryAGE

六・外套膜

Macop.

僕の体に
鎖が絡み付いて
くる

ああ
目覚めたの
頃合いだ

僕が「僕」を
取り戻していく



目を開ければ
僕の部屋

広い空間が
心許ない

もうあの
鎖も見えない





おはよう
シラネ

またかい？



うん：
大丈夫

掴んだ手に
伝わってくる
感触が

まるで
泡を掴むように
感じられる



あっ！



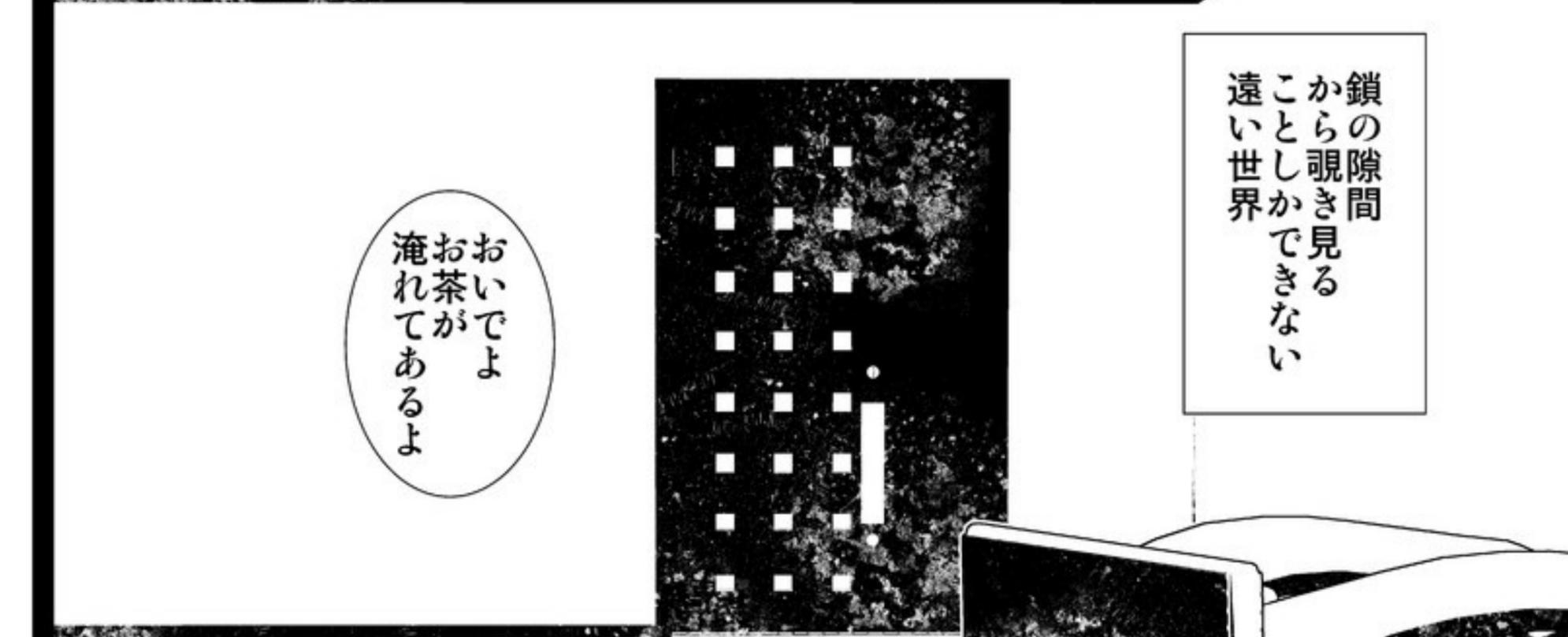
大丈夫？

おっと



うん……

抱き止められた
彼の胸の感触も
乾いて硬い



おいでよ
お茶があるよ
淹れてあるよ

鎖の隙間
から覗き見る
ことしかできない
遠い世界



多分
ここが夢なんだ

Fin.



「妖精の眼」が欲しかったら

「遊び」と「祈り」が同じものだと

まず知らなければいけないね。

「考え」ながら

同時に「考えない」ができれば

そう難しくもないよ

さありふう。





MACHTIMERYAG
#202
-2.
2012
MOR!

ブッダフアック!
スガイさんの
今回の
コラージュは
祭壇めいて
ウツドフイツシュ
のシヨツギヨ
ムツジヨな
響き、コワイ!

ベキョ。

それが
作って
もらった
人間の
セリフ
かーっ!
フッ!

そんなだから
友達いないから
ポツチこの

まーんま。



ま、ワタクシれっきと
したニンジャヘツズで
ありますからして
この言葉はスゴイ級賛辞
でありますアイエエ
ナンデ?
シュリケンナンデ?
:いや、なんつーか、
何この腹立ち。
自分でも分からん。
とりあえずさっさと
死ねよ。

表紙を作ってた
サークル喜劇画報のスガイさん
ありがとうございました。

とりあえず上からの写真が
あんまりスゴイので
もったいないから
掲載させてもらう次第
この漫画1p描かずに
済んでラッキーとか
思っただろうな。

.....
思ってるわけないでしょ
うん。



さておき。

マシーナリエイジ
の話をしたいが
犬がすごく大き
くなりました。
なにこれ超可愛い。

大きいっつか
長えなそれ。

体重13キロ



.....ここから先の展開
考えてなかったら。

分かったよ困ったときの
首吊りだろさっさと
やれよ。

ここは上のネタに
使われた余りコマです
ウヒヒイ。

僕今回一応主人公
なんだけど何で
犬のちんこ突き
付けられてんの。

この
クロノアモドキ
犯られキャラ
私の漫画の
キャラなんぞ
犬のちんこしやぶって
「はあん♥犬ちゃんぽ
おいしいれふう」とか言

もう顔芸で誤魔化したいくらい
死にたいので死なせてくれ。



右肩と首が痛くて死にそうですサンタマリア。

*** タイトル ***

MachineryAGE #02

*** 発行日 ***

2012, 3/20

*** 発行者 ***

サークル水底森 Macop. (まこぷ)

*** 印刷 ***

丸正インキ

*** Web ***

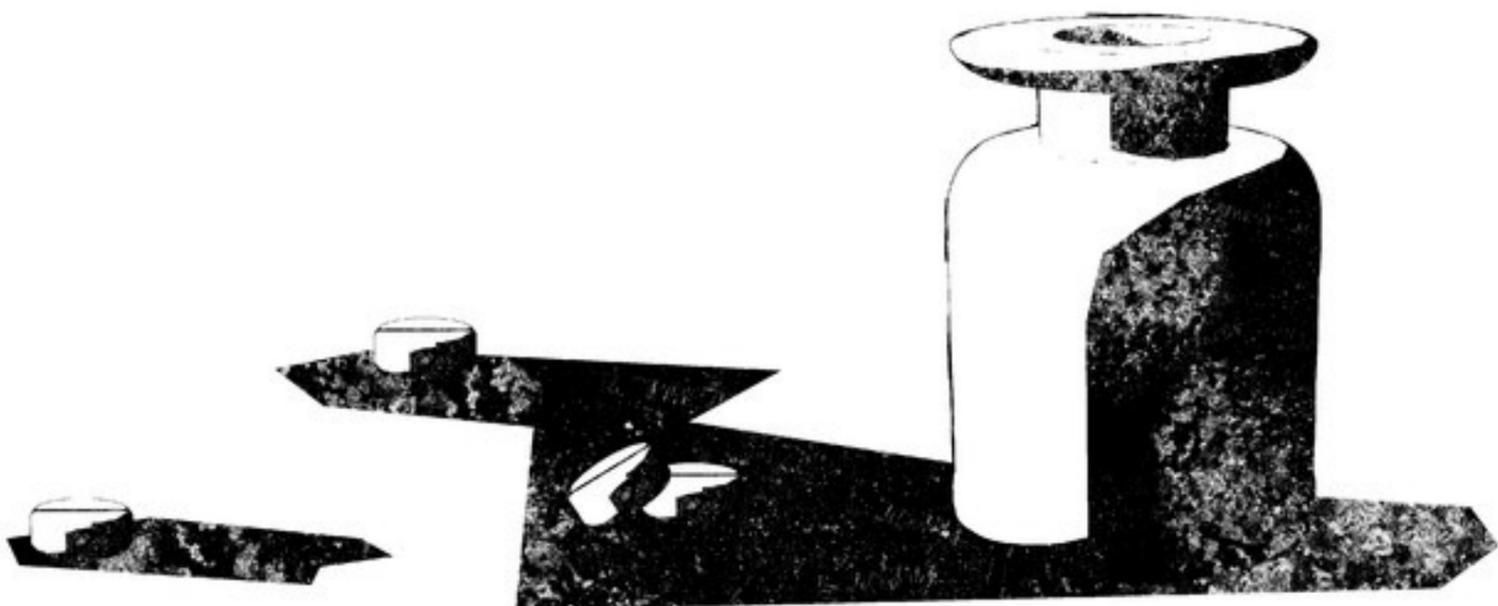
<http://macop.neko.ne.jp>

*** E-mail ***

macop_001@mail.goo.ne.jp

*** 表紙デザイン ***

サークル喜劇画報 スガイユウコ



MAJIMA
UNIVERSITY



MiNaSoKoMoRi